

とよとみひでよし  
天下を統一した 豊臣秀吉

この人物が生きた時代



豊臣秀吉 (1536~1598)

豊臣秀吉…尾張(愛知県)の足軽の子。戦国武将となり天下を統一。

織田信長に仕えて有力武将となり、信長の死後、明智光秀を討って、信長の後継者となった。

天下統一の根拠地として石山本願寺あとに大阪城を築き、関白の位を得、豊臣姓として、築城から7年後に天下を統一した。

太閤検地と刀狩を行い、武士の支配する社会の仕組みを整えた。

中国(明)侵略を計画し、朝鮮を侵略。その途中で病死した。



太閤検地…一定の基準で全国の田畑を測量し、農民を検地帳にのせた。  
刀狩…農民が武器を持つことを禁じ、農業だけはげむようにさせた。

重要語漢字ドリル

豊臣秀吉 太閤検地

農民などから集められた身分の低い兵を足軽というんだよ。



刀狩 大阪城 石山本願寺

問題 次の問いに答えましょう。

- 秀吉は、だれの家来となりましたか。 [ ]
- 秀吉は、天下統一の根拠地として、何という城を築きましたか。 [ ]
- 秀吉は、朝廷から何という位を得ましたか。 [ ]
- 秀吉が、全国の耕地のよしあしを調べたことを何といいますか。 [ ]
- 秀吉が、農民から武器を取り上げたことを、何といいますか。 [ ]

